

令和6年11月10日
長森西自治会連合会長
柴田 伸昭

岐阜市自治会連絡協議会定例会 報告(11月分)から

○10月13日(日)長森西校区市民大運動会が、晴天で実施できた。9:00開会、13時50分終了。

開会式時点で、町内テントを建てずに参加の自治会。テントが空き空きで参加人数が少ない町内などなど、事前のプログラム説明会で出た多くの質問内容が反映された人の集まり具合であったかな!。

しかし、どの競技にもすべてのブロックが参加し、勝負にこだわりながらも楽しいひと時を過ごせたのではないだろうか。自治会長自ら出場依頼の声かけをされたところもあるやに聞いた。多くのブロックで、自治会長や体振委員の方が参加者集めに奔走してくださったのだと思う。6ブロックはいくつかの種目で棄権するという話が広まっていた。だが、当日その場で、体振委員の方の頑張りで、すべての種目にエントリーをして競技に参加することができた。

また、綱引きでは、小学生中心のチームと大人中心のチームが対戦していた。勝負は明らかだが、チームとして一生懸命な姿が見て取れた。さわやかな、すがすがしい光景であった。

運動会の華はリレーであるが、年齢制限がない中でも、必死で走りバトンをつなぐ姿は圧巻であった。思わず応援にも熱が入った。

大きな事故やけがもなく、無事に終了できたことは評価できる。

○11月2日(土)8時45分～長森西ふれあいフェスティバルが開催された。あいにくの雨で、教室や体育館内でのブースの開店となった。体育館では6つのブースが集まったが、いろいろな遊びに多くの子もたちが楽しんでた。今年度は、小学生のグループ分けが、1・6年グループ、2・5年グループ、3年グループ、4年グループという少人数集団となっているので、小回りが利き、多くのブースをまわって遊ぶことができた。グループ分けの工夫が、楽しい一時を過ごすことができた要因だと思った。

開会式で、1年生、3年生の歌の発表があった。ややもすると、低学年は、大きな声・元気な声で歌うことでがなりがちであるが、当日はそうではなく、本当にきれいな歌声であった。

また、雨天にもかかわらず、本当に多くの保護者の参加があった。『地域と子どもとのふれあい』をテーマに催したイベントに参加してもらえたことは、今後の地域活動への理解、協力につながることを願うばかりである。

岐阜市自治会連絡協議会定例会で話題になったことをお知らせします。

○「川と海のクリーン大作戦」長良川一斉清掃のお礼について(河川課)

○岐阜市防災フェア2024のお礼について(都市防災政策課)

- (1)「2025年農林業センサス(農林水産省)の実施について(経済政策課)
 - ・令和6年12月～7年2月頃に調査員が農家等を訪問し、調査票を配布して調査する。
 - ・農林業の実態把握等をし、農林業施策の企画立案の基礎資料とする。
- (2)「令和6年度岐阜県地域子ども支援賞」被贈呈者の決定について(子ども政策課)
 - ・和田 和子 様が子どもの安全を守る活動の分野で受賞
- (3)年末・年始のごみ収集について(環境一課)
 - ・回覧文書「年末・年始のごみ収集日について」が、広報ぎふ12月1日号とともに配布。